

にじいろ

冬号



～病院理念～

済世会職員は、初めて精神科を訪れた患者様の視点を決して忘れることなく人権を尊重し「受診してよかった」と思われる医療を目指します。

もくじ

特集～福岡県地域精神保健協議会長表彰～

- 河野病院 職員紹介
- 河野名島病院 年忘れ演芸会
- 河野粕屋病院 作業療法活動紹介



ご自由にお取りください

イラスト：河野名島病院 デイケア ドリーむメンバー

統括看護部長よりご挨拶

新しい年のご挨拶を申し上げます。

皆様におかれましては、輝かしい希望に満ちた明るいお正月をお迎えの事とお喜び申し上げます。昨年はお家の一大事でしたが「災い転じて福となす」のことわざどおり、2008年（再び八方、未広がり）は済世会河野病院が飛躍する年と確信いたします。若き理事長の下、全職員が英知を出し合い自己の果たす役割に誇りと自信を持ち、総ての人が統合し、力を一つに終結すると七色の“にじ”（にじいろプロジェクト）が輝くことでしょう。

入院患者さんも多くの方々が地域で活躍されるよう、新たな施設（パン工房）の完成と訪問看護の合併、病院も精一杯応援しています。看護部も暖かい、心のぬくもりのある看護、笑顔で人と人との心を癒し安心と安全の看護を提供致します。

どうぞよろしく願い申し上げます。



医療法人 済世会
統括看護部長
今田 年恵